
JMP による 副作用データマイニング

討論用
高橋 行雄

統計手法の誤用は？

統計手法を適切に使うことは
相当な知識と経験が必要
市販後調査担当者の誤用は避けられない
外部への結果の公表は、再解析が不可欠
誤用があったとしても問題の発見の道具となる
品質管理の分野では積極的に統計手法を教育

教育コースの内容は

1. 最近の市販後調査について
2. 使用するデータについて
3. Excelによるデータ探索
4. JMPって何？ 基本からマスターする
5. 背景因子を探る JMPによるロジスティック回帰
6. 併用薬の相互作用を探る
7. 長期服用時の安全性 JMPによる生存時間解析

JMPの統計手法は十分か？

SASの機能の10分の1

SASにない洗練された各種のグラフ表示

グラフの作成が容易,ドリルダウンができる

有意差検定は少ない

各種の回帰モデルは充実している. 逆推定が可

SAS / STAT 外の手法, QC関連も充実

スクリプトで, SAS / IML的行列計算が行える

ExcelでなくJMPである理由

Excel は基本

Excel + JMP

Excel では、解析のためのマージができない

JMP には、ファイルのマージ

転置(列の分割、列の積み重ね)の機能

副作用、併用薬の探索的な解析に不可欠

Excel には、ロジスティック回帰がない

SASとの使い分けは？

SAS とは相性がよい, 共存, 相補完

SAS データセットを JMP で直接読み込める

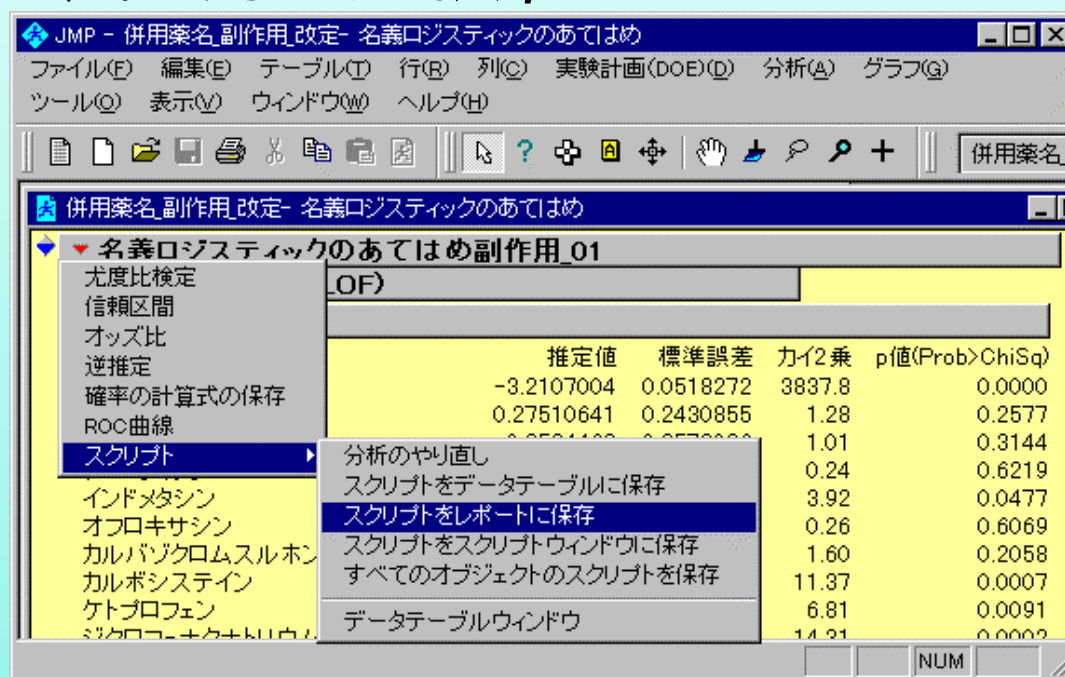
Data ステップの結果を JMP で確認

JMP で探索的解析の図の作成

スクリプトを残せるか

残せる.

各種の残し方を選択, スクリプトをレポートに



バリデーションに耐えるか

Log の 機能はSASより弱い

SAS の結果を , JMPで検証するのは楽

SASデータセットを直接読める

四分位数だけが微妙に一致しない . その他は一致

JMP の結果を , SASでの検証は難点がある

JMPデータセットは , SAS直接読めない

SASでは , 変数名に2バイトコードが不可